



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 大
コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 和山 明弘
問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長(氏名) 中島 康二 (TEL) 0134(62)0505
四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,330	—	△17	—	△10	—	△12	—
24年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △15百万円(—%) 24年3月期第1四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.52	—
24年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成25年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,291	3,937	74.4
24年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,937百万円 24年3月期 —百万円

(注) 平成25年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,942	—	97	—	103	—	23	—	2.84
通期	5,750	—	189	—	200	—	70	—	8.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 連結業績予想につきましては、平成25年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	9,493,193株	24年3月期	9,493,193株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,304,522株	24年3月期	1,304,522株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	8,188,671株	24年3月期1Q	8,188,268株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報 四半期財務諸表(個別)	10
(1) 貸借対照表	10
(2) 損益計算書	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、深刻なユーロ危機や減速気味の新興国経済など混迷する世界経済のなか、円高の一服や原油価格の落ち着きを背景に、震災の影響などからサプライチェーンが寸断された自動車産業もエコカー補助金の効果や輸出の持ち直しにより回復し、建設・不動産なども復興需要から拡大するなど景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

食品関連の業界では、昨年の自粛ムードの反動やシニア世代の消費意欲の拡大で一部の宿泊施設や外食企業などが好調だったものの、引き続き、厳しい雇用・所得環境から、消費者の低価格志向が定着し、大手流通業や外食企業などでP B（プライベートブランド）商品の拡大や商品の値下げなどが進みました。また、全国的に気温が低めに推移し、夏場商品の出足が鈍るなど厳しい状況が続きました。

こうした状況のもと、当社におきましては、生産部門で、引き続き品質と生産性向上に向けたカイゼン活動などに注力し、不良品撲滅、原価低減に努めてまいりました。

営業部門では、営業活動の生産性向上を図るべくITを利用した営業支援ツールの活用を図り、引き続き、食品メーカー、外食・中食業界などに向けて積極的な提案型営業活動を行うとともに、お客様のオーダーメイド商品の的確でスピーディーな開発を進めるべく商品開発スタッフの同行営業活動などにも積極的に取り組んでまいりました。

また、新規取引先の拡大に向け戦略的な営業活動を推進すべく新たな販売システムの構築などにも積極的な取り組みを行いました。

米国子会社につきましては、現地社員を採用し、継続して、市場調査と現地生産を視野に入れた情報収集などに取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,330百万円、営業損失は17百万円、経常損失は10百万円、四半期純損失は12百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間は連結初年度にあたるため、前年同四半期との比較分析はおこなっておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産合計は5,291百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金1,574百万円、受取手形及び売掛金923百万円、たな卸資産454百万円、有形固定資産1,996百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,353百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金666百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,937百万円となりました。主な内訳は、資本金1,413百万円、資本剰余金1,376百万円、利益剰余金1,372百万円であります。なお、自己資本比率は74.4%となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間は連結初年度にあたるため、前連結会計年度との比較分析はおこなっておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間より「WAKOU USA INC.」を連結子会社とし、連結決算による開示に変更しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は僅少であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,574,428
受取手形及び売掛金	923,438
商品及び製品	236,654
仕掛品	4,239
原材料及び貯蔵品	213,706
その他	78,144
貸倒引当金	△277
流動資産合計	3,030,334
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	862,462
機械装置及び運搬具(純額)	258,190
土地	635,942
その他(純額)	239,554
有形固定資産合計	1,996,149
無形固定資産	14,196
投資その他の資産	250,482
固定資産合計	2,260,827
資産合計	5,291,162
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	666,188
未払法人税等	4,538
賞与引当金	39,000
その他	384,446
流動負債合計	1,094,173
固定負債	
役員退職慰労引当金	101,299
その他	157,759
固定負債合計	259,058
負債合計	1,353,231

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(平成24年6月30日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	1,413,796
資本剰余金	1,376,644
利益剰余金	1,372,203
自己株式	△232,315
株主資本合計	3,930,329
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	8,032
為替換算調整勘定	△430
その他の包括利益累計額合計	7,601
純資産合計	3,937,931
負債純資産合計	5,291,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,330,877
売上原価	1,030,678
売上総利益	300,199
販売費及び一般管理費	317,745
営業損失(△)	△17,545
営業外収益	
受取利息	18
受取配当金	1,694
受取賃貸料	1,216
受取保険金	3,760
その他	1,210
営業外収益合計	7,899
営業外費用	
支払利息	686
その他	587
営業外費用合計	1,274
経常損失(△)	△10,919
税金等調整前四半期純損失(△)	△10,919
法人税、住民税及び事業税	2,491
法人税等調整額	△959
法人税等合計	1,531
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△12,451
四半期純損失(△)	△12,451

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△12,451
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△2,252
為替換算調整勘定	△430
その他の包括利益合計	△2,682
四半期包括利益	△15,133
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,133
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報 四半期財務諸表(個別)

当第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び第1四半期累計(会計)期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,734,029
受取手形	127,228
売掛金	715,607
商品及び製品	217,459
仕掛品	5,077
原材料及び貯蔵品	207,576
前払費用	11,999
繰延税金資産	51,284
その他	5,643
貸倒引当金	△253
流動資産合計	3,075,653
固定資産	
有形固定資産	
建物	2,292,336
減価償却累計額	△1,485,167
建物(純額)	807,168
構築物	312,058
減価償却累計額	△258,973
構築物(純額)	53,085
機械及び装置	1,880,112
減価償却累計額	△1,629,821
機械及び装置(純額)	250,291
車両運搬具	37,520
減価償却累計額	△34,779
車両運搬具(純額)	2,740
工具、器具及び備品	287,072
減価償却累計額	△248,493
工具、器具及び備品(純額)	38,578
土地	635,942
リース資産	192,012
減価償却累計額	△49,006
リース資産(純額)	143,005
建設仮勘定	5,460
有形固定資産合計	1,936,272
無形固定資産	
ソフトウェア	14,372
その他	1,121
無形固定資産合計	15,494

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)
投資その他の資産	
投資有価証券	97,144
出資金	1,010
破産更生債権等	3,414
長期前払費用	24,154
繰延税金資産	169
役員に対する保険積立金	77,643
敷金及び保証金	46,652
会員権	2,787
その他	205
貸倒引当金	△3,414
投資その他の資産合計	249,767
固定資産合計	2,201,533
資産合計	5,277,187
負債の部	
流動負債	
支払手形	4,435
買掛金	589,348
リース債務	36,074
未払金	226,881
未払費用	9,407
未払法人税等	92,914
未払消費税等	26,926
預り金	12,793
賞与引当金	67,000
その他	167
流動負債合計	1,065,949
固定負債	
リース債務	116,572
役員退職慰労引当金	98,596
その他	2,060
固定負債合計	217,229
負債合計	1,283,178

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,413,796
資本剰余金	
資本準備金	1,376,542
その他資本剰余金	101
資本剰余金合計	<u>1,376,644</u>
利益剰余金	
利益準備金	103,300
その他利益剰余金	
別途積立金	259,000
繰越利益剰余金	1,063,298
利益剰余金合計	<u>1,425,598</u>
自己株式	<u>△232,315</u>
株主資本合計	<u>3,983,724</u>
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	10,284
評価・換算差額等合計	<u>10,284</u>
純資産合計	<u>3,994,008</u>
負債純資産合計	<u>5,277,187</u>

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,396,112
売上原価	1,045,631
売上総利益	350,481
販売費及び一般管理費	292,907
営業利益	57,573
営業外収益	
受取利息	80
受取配当金	1,638
受取賃貸料	1,265
その他	1,265
営業外収益合計	4,249
営業外費用	
支払利息	506
その他	294
営業外費用合計	800
経常利益	61,023
特別損失	
投資有価証券評価損	637
ゴルフ会員権評価損	811
特別損失合計	1,448
税引前四半期純利益	59,574
法人税、住民税及び事業税	2,479
法人税等調整額	26,407
法人税等合計	28,886
四半期純利益	30,687